

国際業務の 窓辺から

CLAIR 経験者からの
メッセージ



人脈の構築

三重県津市政策財務部政策課 担当主幹 西 浩子

はじめに

私は、本部1年目は多文化共生課で、その後はシドニー事務所まで2年間働かせていただきました。3年間で多くの仕事をさせていただきましたが、すべてを記載するのは難しいため、特に印象に残っているものとして、海外自治体幹部交流協力セミナー参加者とのフォローアップとプライベートについてもご紹介させていただきます。

交流が途切れないように

同セミナー（海外の自治体などの幹部職員を日本に招へいし、日本の地方自治の現状・課題について視察や意見交換を行うもの）は交流親善課が主体となり実施しているものですが、セミナー終了後にはクリアとの交流が途絶えている人も多いことから、シドニー事務所管内の過去の参加者と会う機会を設け、引き続き人脈をつなげていく仕事をさせていただきました。

具体的には、私たちが出張に出かけたときに、近くに住む過去の参加者に連絡を取り、実際に会って意見交換の場を設けました。まずは、メールでメッセージを送るのですが、返事が来ない際に、市長にいきなり電話をかけたりするのは、大変勇気のいる行動でした。連絡が取れない場合は、直前まで、ストーカーのように連絡を試み、出張日当日になってやっと連絡がつき、会うことができた例もありました。

お会いして話をすると、皆さん、日本で行われたセミナーは大変勉強になったとおっしゃり、今後も、クリアと交流を持ち続け、クリアおよび日本の自治体に協力をしてくれると約束していただき、実際いくつかのご協力をいただきました。もちろん、セミナーを企画した本部の方々のお力が大きいのですが、その後のフォローアップとして、私たちが連絡を取り、お会いしたこともあり、私たちが協力していただけるという大変有意義な業務でした。

友達を作って充実

プライベートにおいても、現地の人と交流を深めるよう心掛けました。住んでいるだけでは、友達はできず、英語を話す機会もないので、インターネットで見つけた現地グループに入り、積極的に友達を作るよう心掛けました。最初は一人でグループに入っていくのはためらいも多かったですが、思い切って入っていくと、みなさん温かく迎えてくれました。私はネイティブ並みに英語が話せるわけではないので、つらい思いがなかったわけではありませんが、多くの人は親切に接してくれました。

努力の甲斐あって、週末は、現地の人たちとハイキングやバス旅行に出かけたりして、友達を多く作ることができ、何人かの友達とは、今でも連絡を取りあっています。



友達に案内してもらったメルボルン



多くの友達と行ったバス旅行

今後に活かす

多文化社会であるシドニーにおいて、仕事もプライベートも多くの人と出会い、勉強させていただいた異国における人脈の築き方は、大変貴重な財産だと考えています。この経験を活かし、今後、日本において、不安な中、生活していく外国人の力に少しでもなることができると考えています。

プロフィール・ほか

- 現所属：三重県津市政策財務部政策課
- クリア在籍時の所属：
2018年4月～2019年3月
東京本部 多文化共生部多文化共生課
2019年4月～2021年3月 シドニー事務所